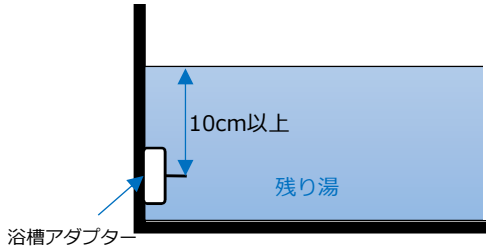


凍結予防方法

■ふろ配管の凍結予防（フルオートのみ）

入浴後、浴槽のお湯を残しておくことにより、外気温度が下がるとふろ配管に浴槽のお湯を自動で循環させて凍結予防を行います。（ふろ配管の凍結予防運転）



お湯は循環アダプター上端より 10cm 以上残しておいてください。

凍結予防運転は循環ポンプを運転しますので運転音がします。

凍結防止運転についてはお使いの機種によっても異なります。ご利用いただけない場合もありますので、詳細は取扱説明書をご確認ください。

■給水・給湯配管の凍結予防

外気温が 0℃以下になると、保温工事を行っていても、給水・給湯配管が凍結することがあります。

このようなときは、リモコンで湯温を「水」か「低温」に設定して給湯栓を少し開いておいてください。

1 分間に 200cc（コップ 1 杯分）程度の水がでるように、お湯側の蛇口を開けてください。

（湯水混合水栓のタイプによって開きかたが異なります）



※詳しくは各メーカーの取扱説明書をご確認ください

Q 蛇口からお湯が出ない（台所・洗面・お風呂）、湯はりが出来ないときは？

A 給湯栓（お湯側蛇口）を少し開いて解凍するのをお待ちください

その他ご参考

■メーカーから公開されている動画資料(三菱)

https://www.youtube.com/watch?v=tTHQTH5_pRM

■各メーカー問合せ先

メーカー	電話番号	受付対応時間
三菱	0120-139-365	[平日 9:00~19:00] [土・日・祝・メーカー休日 9:00~19:00]
日立	0120-578-011	[平日 9:00~19:00] [土・日・祝・メーカー休日 9:00~19:00]
ダイキン	0120-88-1081	[24 時間 365 日]
東芝	0120-1048-19	[24 時間 365 日]
Panasonic	0120-878-695	[9:00~20:00]

※訪問修理の場合は、有償になることがありますのであらかじめご了承ください